#### ■ 芯鉄筋径のリスト表記について

現状の柱リストの断面表現では、芯鉄筋径は主筋径を参照するように設定されています。 [B.構造]タブ → [配筋リスト]パネル → [配筋リスト▼] → [梁配筋リスト]ツールから芯鉄筋径を入力しても、 リストの文字には正しく表記されますが、断面の鉄筋記号が主筋と同じ記号になります。 芯鉄筋径が主筋径と同じであれば問題ありませんが、芯鉄筋径を主筋径とは異なる径に変更する場合は、柱リストファミリ を修正する必要があります。



# BooT.one

■ 芯鉄筋径を主筋と異なる径にする方法 1.) 柱リストを選択し、[修正]タブ → [モード]パネル → [ファミリを編集]ツールをクリックし、s柱リストのファミリ編集画面を開く



 2.) [s柱リスト.rfa]ファミリ編集画面で、[プロジェクトブラウザ] → [ファミリ] → [詳細項目] → [s柱リスト断面図]を選択し、 右クリックメニュー → [編集]をクリックする



3.) [s柱リスト断面図.rfa]ファミリ編集画面で、[プロジェクトブラウザ] → [ファミリ] → [詳細項目] → [芯鉄筋]を選択し、 右クリックメニュー → [編集]をクリックする



4.) [芯鉄筋.rfa] ファミリ編集画面で、[作成]タブ → [プロパティ]パネル → [ファミリタイプ]ツールをクリックする

עררינכ	TFRX	挿入		1. 混连	1412	5.共通	<b>D</b> . 建架	D.作取1至	D.1210	DAIX起	b.nuts	197.	IF.	•			
D		민	K		<b>[</b> ]		ß		**	$\triangle$	K	0	Å	Α	ABC	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	#
修正			線	詳細 コンポーネント	詳細 グループ	• 記号	マスキング 領域	塗り潰し 領域	平行寸法	角度寸法	半径	直径	弧長 寸法	文字	スペル チェック	検索/ 置換	-םאעב
選択▼	プロ/	177	(		11年1	細				4	±				文字		-םאעב

## BooT.one

コーニリタノゴ					
7329917				×	
名前を入力( <u>Y</u> ): X			~ 🎦 🖪	I ×	
検索パラメータ				9	
パラメータ	值		式	^	
鉄筋セット 以下向大数(研定値)	7 -				
Y方向本数(既定值)	6 =				
X方向中子本数(既定値) ※ 市 市 コニキャン(明 中 生)	6 =				
<				>	
1 1 1 tE 1	F ≩i ≩t		ルックアップ テーブル・	生管理(G)	
ファミリタイスの管理方法について		OK	キャンクル 適	<b>Ξ</b> (Δ)	
			1.14		
<b>\</b>	$\searrow$			1	
パラメータ プロパティ		×	パラメータ プロパティ		
パラメータ プロパティ パラメータ タイプ		×	パラメータ プロパティ パラメータ タイプ	4	
パラメータ プロパティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメータ(F) (集計 主やぬか()(十主一で)	****	×	パラメータ プロパティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメータ(F) (年計車 やみびにはまーで	*++/()	
バラメータ ブロバティ パラメータ タイブ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタグルは表示で 〇 共有パラメータ(S)	****	×	パラメータ ブロパティ パラメータ タイブ ③ ファミリ パラメータ(F) (集計表やタグには表示で 〇 共有パラメータ(S)		
バラメータ ブロバティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタグには表示で 〇 共有パラメータ(S) (複数のプロジェク)やファミ づ	・さません) ミリで共有と ODBC への書き出しがで	× き、集計表やタグに表示されま	バラメータ ブロ/(ティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメータ(F) (集計表やタグには表示で 〇 共有パラメータ(S) (複数のプロジェクトやファミ す)	きません) りで共有と ODBC への書き出しがで	き、集計表やタグに表示さ
パラメータ プロパティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタヴル(は表示で 〇 共有/パラメータ(S) (注数のプロジェク)やファミ す)	*きません) いで共有と ODBC への書き出しがで	× き、集計表やタグに表示されま	バラメータ ブロバティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメータ(F) (集計表やタグには表示で 〇 共有パラメーダ(S) (注数のプロジェクトやファミ す)	きません) りで共有と ODBC への書き出しがで っぽね(1)	き、集計表やタグに表示さ
バラメータ プロバティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタグ)(は表示で 〇 共有パラメーダ(S) (視数のプロジェクパやファミ す)	・きません) ミリで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L)	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E)	バラメータ ブロバティ パラメータ タイプ ⑦ ファミリ パラメータ(F) (集計表やタグには表示で の 共有パラメータ(S) (/見刻のクロジェクトやファミ す)	きません) りで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L)	き、集計表やタグに表示さ - 書き出し(E)
バラメータ プロバテ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタグル(は表示で ) 代育メータ(S) (視数のプロジェクトやファミ オ) パラメータ データ 名前(U):	*きません) とりで共有と ODBC への書き出しがで 違択(L)	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E)	バラメータ プロバティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメータ(F) (集計表やタグには表示で ) 共有パラメータ(S) (複数のプロジェクトやファミ す) パラメータ データ 名前(N):	ゴ きません) リで共有と ODBC への書き出しがで 選択( <u>し</u> ).	き、集計表やタグに表示さ . 書き出し(E).
パラメータ ブロパティ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーゆ(F) (集計表やタウルは表示で ○ 共有パラメータ(S) (複数のブロジェクトやファミ す) パラメータ データ 名前( <u>い</u> ) 芯鉄筋 径	*きません) いで共有と ODBC への書き出しがで 「遊択(L)」 〇 タイブ(Y)	× き、集計表や9グに表示されま 書き出し(E)	<ul> <li>パラメータブロ/(ティ</li> <li>パラメータタイプ</li> <li>③ ファミリ パラメータ(F)         <ul> <li>(集計表やタグには表示で)</li> <li>(共有パラメータ(S)</li></ul></li></ul>	きません) リで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L). 〇 タイブ(Y)	き、集計表やタグに表示さ . 書き出し(E).
バラメータ ブロバテ パラメータ タイブ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタヴル(は表示で ○ 共有パラメータ(S) (複数のブロジェク)やファミ す) パラメータ データ 名前(U) 芯鉄筋 径 専門分野(D): 甘士画	*きません) いで共有と ODBC への書き出しがで 選択(」) 〇 タイプ(Y)	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E) 200	<ul> <li>パラメータブロパティ</li> <li>パラメータタイプ</li> <li>⑦ ファミリパラメータ(F) (集計表やタグには表示で</li> <li>① 共有パラメータ(S) (注默のブロジェクトやファミ す)</li> <li>パラメータデータ</li> <li>名前(N):</li> <li>(注款筋汚(芯鉄筋))</li> <li>専門分野(D):</li> <li>サ:適</li> </ul>	きません) リで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L) の タイプ(Y)	き、集計表やタグに表示さ - 書き出し(E) 2700
パラメータ プロパテ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタヴル(は表示で ○ 共有パラメータ(S) (復数のプロジェクパやファミ す) パラメータ データ 名前( <u>1</u> ): 芯鉄筋 径 専門分野( <u>D</u> ): 共通 パラメータ タイプ(T):	*きません) *!)で共有と ODBC への書き出しがで 	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E) 2(D ト //ラメーダ(R)	<ul> <li>パラメータブロパティ</li> <li>パラメータタイプ</li> <li>⑦ ファミリパラメータ(F) (集計表やタグには表示で</li> <li>① 共有パラメータ(S) (注默のプロジェクトやファミ す)</li> <li>パラメータデータ</li> <li>名前(M):</li> <li>(決筋径(芯鉄筋))</li> <li>専門分野(D):</li> <li>共通 パラメータタイプ(T):</li> </ul>	きません) リで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L) の タイプ(Y) 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	き、集計表やタグに表示さ - 書き出し(E) ス(D - ト パラメータ(R)
パラメータ プロパテ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタヴル(は表示で ○ 共有パラメータ(S) (複数のプロジェク)(やファミ す) パラメータ データ 名前( <u>1</u> ): 花鉄筋 径 専門分野( <u>D</u> ): 共通 パラメータ タイプ( <u>T</u> ): 文字	*きません) *ジで共有と ODBC への書き出しがで 選択(」 の ちイブ(Y) ・ ・ ・ ・ ・ ジマ大灯 、 ・ ・ ・ ジマ大大	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E) ネ(D) ト パラメータ(B) J条(件から値を抽出して報告	<ul> <li>パラメータブロパティ</li> <li>パラメータタイプ</li> <li>⑦ ファミリパラメータ(F) (集計表やタグには表示で</li> <li>① 共有パラメータ(S) (注默のプロジェクトやファミ す)</li> <li>パラメータデータ</li> <li>名前(N):</li> <li>該筋径(芯鉄筋)</li> <li>専門分野(D):</li> <li>共通 パラメータタイプ(D):</li> <li>長さ</li> </ul>	きません) リで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L) の タイプ(Y) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 、 ・ 、 ・ の またしがで ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	き、集計表やタグに表示さ 
パラメータ プロパテ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタグル(は表示で ○ 共有パラメータ(S) (複数のプロジェク)やファミ オ) パラメータ データ 名前(U) 芯鉄筋 径 専門分野(D): 共通 パラメータ タイプ(D): 文字 パラスータ グループ(G):	*きません) いで共有と ODBC への書き出しがで 「違択(」)」 「 クタイブ(Y) 「 し ルポー 「 (ジオメ州 するため」 なパラメー	× き、集計表やタグに表示されま 書参出し(E) ス(D ト パラメーダ(B) J条件から値を抽出して報告 -、計算式でまたは集計可能 - 少として使用できます)	バラメータ プロバティ パラメータ クイブ ④ ファミリ バラメータ(F) (集計表やタグには表示で ○ 共有パラメータ(S) (複数のプロジェクトやファミ す) パラメータ データ 名前(N): 鉄筋径(芯鉄筋) 専門分野(D): 共通 パラメータ タイブ(T): 長さ パラメータ クリーブ(G):	きません) リで共有と ODBC への書き出しがで 選択(」) の タイブ(Y) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 、 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	さ、集計表やタグに表示さ 
パラメータ プロパテ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメーや(F) (集計表やタウル(は表示で ○ 共有パラメータ(S) (注数のプロジェクパら) (注数のプロジェクパウファミ す) パラメータ データ 名前(U): 芯鉄筋 径 専門分野(D): 共通 パラメータ タイプ(T): 文字	*きません) *リで共有と ODBC への書き出しがで 選択(」) の タイブ(Y) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E)_ 15(14から値を抽出して報告 - 14首ですの生物が重要について報告	<ul> <li>パラメータブロパティ</li> <li>パラメータタイプ</li> <li>● ファミリパラメータ(F) (集計表やタグには表示で</li> <li>○ 共有パラメータ(S) (注数のプロジェクトやファミ す)</li> <li>パラメータデータ</li> <li>名前(N):</li> <li>鉄筋径(芯鉄筋)</li> <li>専門分野(D):</li> <li>共通 パラメータタイプ(T):</li> <li>長さ</li> </ul>	きません) りで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L) の タイプ(Y) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	き、集計表やタグに表示 - 書参出し( ス(D ト・パラメータ(B) リ条(中かず(使き地)して ・ませ音で使きればまま)
パラメータ プロパテ パラメータ タイプ ④ ファミリ パラメータ(F) (集計表やタグル(は表示で ○ 共有)パラメータ(S) (復数のプロジェク)やファミ す) パラメータ データ 名前(M) 芯鉄筋 径 専門分野(D): 共通 パラメータ タイプ(D): 共通 パラメータ タイプ(D): 支字 パラメータ グループ(G): 鉄筋セット	*きません) とりで共有と ODBC への書き出しがで 選択(し) の タイブ(Y) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	× き、集計表やタグに表示されま 書き出し(E)_ 2,00 ト パラメータ(B) /条(Hから値を抽出して報告 こ計算ででまた)(実計可能 つなして使用できます)	パラメータ ブロパティ         パラメータ タイブ         ④ ファミリ パラメータ(F)         (集計表やタグには表示で         ○ 共有パラメータ(S)         (注数のブロジェクトやファミす)         パラメータ データ         名前(N):         鉄筋径(芯鉄筋)         専門分野(D):         共通         パラメータ クイブ(T):         長さ         パラメータ グルーブ(G):         寸法	きません) りで共有と ODBC への書き出しがで 選択(L) の タイプ(Y) の タイプ(Y) の インスなシ しんポー マ むため ないうメ	き、集計表やタグに表示 - 書き出して ス(D ト・パラメーダ(B) リ条件から値を抽出して に、計算式できた(其集) - タとして使用できます)

### 6.) 作成したパラメータに、値・式を入力する

[鉄筋セット]グループのパラメータに作成した「芯鉄筋 径」というパラメータには、値の欄に「D29」を入力する

名前を入刀(Y): X				~	L D	AI	11
検索パラメータ							Q
パラメータ	値	_		式			^
鉄筋セット	200 						
X方向本数 (既定値)	7	=		_			-
Y方向本数 (既定值)	6	=					
X方向中子本数 (既定値)	6	=	「芯鉄筋 径」の値に				
Y方向中子本数 (既定値)	6	=					
X方向芯鉄筋距離 (既定値)	250.0	=					
Y方向芯鉄筋距離(既定値)	250.0	=					
主筋 太径 (既定値)	D29	=	····				
主筋 細径 (既定値)	D19	=					
芯鉄筋 径 (既定値)	D29	=					
寸法						~	
ばれ (既定値)	40.0	= if(鉄筋	径至				
**********(呼完/信)	400.0	سىسى 🗗 =					

パラメータグループ[寸法]に作成した[鉄筋径(芯鉄筋)]というパラメータには、式の欄に下記を入力する = size\_lookup("tekkin", 芯鉄筋 径, 100 mm, ルックアップテーブル)

P=U 91 J				×	
6前を入力(Y): X			~ 🏞	<b>XI</b> *b	
検索パラメータ				Q	
パラメータ	値			^	
寸法	276 - 276 - 281 - 281				
**************************************	40.0 = if(鉄)	<del>防</del> 淬			L
(歴定値)	400.0				
スカー X方向中子配 <u>パリロー</u> X方向2本目ピッチ(既定値)	***	< 6, 2, 11(7万) (7万) (7万) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	・ ずれ) / 2)	中中致 - 0, 1	* ***********************************
<del>大方。 X方向中子配到面。</del> X方向2本目ビッチ(既定 <del>値)</del> 鉄筋径(既定値)	29.0 = size	くら、2、II(17) 回本数 - 2 く くら、2、X方向本数 - 5) 5 向春筋, 70 mm, (X方向芯鉄筋距離 - かぶり lookup("tekkin", 主筋 太径, 100 mm, ルックフ	マガ同中子本致、マガ - ずれ) / 2) アップテーブル)	動◆数・6.1	* 応鉄筋)」の式に入力
<del>XX元</del> X方向中子 <del>配列加加</del> X方向2本目ビッチ(既定 <del>値)</del> 鉄筋径(既定値) 鉄筋径(細径)(既定値)	29,0 = size_ 19,0 = size_	<ul> <li>くのこれ(17万回本数-2く)</li> <li>(6,2,X方向本数-5)</li> <li>(7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)</li></ul>	- ずれ) / 2) 7ップテーブル) 7ップテーブル)	●◆数 = 6, 1	* 応鉄筋)」の式に入力
大方向中子記知道。 又方向2本目ビッチ(既定値) 鉄筋径(照定値) 鉄筋径(細径)(既定値) 鉄筋径(芯鉄筋)(既定値)	29.0 = size_ 19.0 = size_ 29.0 = size_	<ul> <li>くのこれ(17万回本数 - 2 &lt; くのこれ(17万回本数 - 2 &lt; くのこれ(17万回本数 - 5))</li> <li>5) 向客筋, 70 mm, (X方向芯鉄筋距離 - かふり lookup("tekkin", 主筋 太径, 100 mm, ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋 径, 100 mm, ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋 径, 100 mm, ルックフ</li> </ul>	- ずれ) / 2) - ずれ) / 2) アップテーブル) アップテーブル) アップテーブル)	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	* (広鉄筋)」の式に入力
X方向中子配知道。 X方向2本目ビッチ(既定値) 鉄筋径(硼径)(既定値) 鉄筋径(細径)(既定値) 鉄筋径(芯鉄筋)(既定値) その他	29.0 = size_ 19.0 = size_ 29.0 = size_	<ul> <li>くのこれ(17月回本数 - 2く くのこれ(17月回本数 - 5)</li> <li>方向寄訪,70 mm, (X方向芯鉄訪距離 - かぶり lookup("tekkin",主訪太径,100 mm,ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋径,100 mm,ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋径,100 mm,ルックフ</li> </ul>	マカロ+ナ本鉄、マカ - ずれ) / 2) マップテーブル) マップテーブル) マップテーブル)	鉄筋径(ホ	☆鉄筋)」の式に入力
X方向中子配知道。 X方向2本目ビッチ(既定値) 鉄筋径(細径)(既定値) 鉄筋径(芯鉄筋)(既定値) その他 く	29.0 = size_1 19.0 = size_ 29.0 = size_	<ul> <li>く、2、(1)(7)回本数 - 2 &lt;</li> <li>く、2、(大方向本数 - 5)</li> <li>方向寄筋, 70 mm, (X方向芯鉄筋距離 - かぶり lookup("tekkin", 主筋 太径, 100 mm, ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋 径, 100 mm, ルックフ</li> </ul>	- ずれ) / 2) - ずれ) / 2) ップテーブル) マップテーブル)	\$	☆鉄筋)」の式に入力
X方向中子記知道 X方向2本目ビッチ(既定値) 鉄筋径(棚径)(既定値) 鉄筋径(端段)(既定値) 装筋径(芯鉄筋)(既定値) その他 く ▲ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	29.0 = size_1 19.0 = size_ 29.0 = size_ 29.0 = size_1	<ul> <li>(5,2,1)(7,5)(3,5,4)</li> <li>(5,2,2,2)(5,6)(5,5)</li> <li>(6,2,2,2)(5,6)(5,5)</li> <li>(7,6)(5,5)(5,5)</li> <li>(7,6)(5,5)(5,5)</li> <li>(7,6)(5,5)</li> <li>(7</li></ul>	<ul> <li>マガローナチシ或、マカ</li> <li>マガカテーブル)</li> <li>マップテーブル)</li> <li>マップテーブル)</li> <li>マップテーブル)</li> <li>ノルックアップ テ</li> </ul>	<sup>■◆数・6</sup>	* な鉄筋)」の式に入力
ステ向中子記知道 X方向2本目ビッチ(設定値) 鉄筋径(限定値) 鉄筋径(滞産)(限定値) 鉄筋径(芯鉄筋)(既定値) その他 く ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	29.0 = size 19.0 = size 29.0 = size 29.0 = size	(0,2, III(7)回本級 - 2( 5, 2, X方向本級 - 5) 河寄筋, 70 mm, (X方向芯鉄筋距離 - かぶり lookup("tekkin", 主筋 太径, 100 mm, ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋 径, 100 mm, ルックフ lookup("tekkin", 芯鉄筋 径, 100 mm, ルックフ	・ずれ)/2) マブテーブル) マブテーブル) マブテーブル) マブテーブル) マグテーブル)	□◆数-5.1 鉄筋径(抗 -ブルを管理(g)	* (二) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1

7.) [芯鉄筋.rfa]ファミリ編集画面にある、4か所の芯鉄筋位置には、2つの詳細グループが重なって配置してあるため グループを1つ選択し、[修正]タブ → [グループ]パネル → [グループを編集]ツールをクリックする



グループ編集画面で鉄筋記号を選択し、プロパティにある[主筋径]の[ファミリパラメータの関連付け]を選択する ファミリパラメータの関連付けダイアログで、「鉄筋径(芯鉄筋)」を選択し、OKをクリックする [グループを編集]の[終了]をクリックし、グループ編集画面を終了する



ファミリパラメータの関連付けの変更を、詳細グループ1~4すべてに対して行う グループは重なって配置されているので、適宜、Tabキーや、要素の非表示機能を使って選択する

# BooT.one



- 8.) [芯鉄筋.rfa]を[s柱リスト断面図.rfa]にロードする
- 9.) [s柱リスト断面図.rfa]ファミリ編集画面で、[作成]タブ → [プロパティ]パネル → [ファミリタイプ]ツールをクリックする
   [ファミリタイプ]ダイアログから新しいパラメータを1つ作成する
   パラメータデータは以下の通り設定する

パラメータ タイプ		
● ファミリ パラメータ(F)		
(集計表やタグには表示できませ	:ю)	
<ul> <li>○ 共有パラメータ(S) (複数のプロジェクトやファミリで共 す)</li> </ul>	キ有と ODBC への書き出しができ、集計表	やタグに表示されま
	選択(L)	書き出し( <u>E</u> )…
パラメータ データ		
名前(N):		
芯鉄筋径	O \$17(Y)	
専門分野( <u>D</u> ):		
共通	<ul> <li></li></ul>	
パラメータ タイプ(工):	□ レポート パラメー	\$( <u>R</u> )
文字	(ジオメトリ条件から何 するために 計算式。	直を抽出して報告 でまたけ集計可能
パラメータ グループ(G):	なパラメータとして使	用できます)
鉄筋セット	~	
いールエッゴのE <b>首</b> 用-		
くツールチップの説明がありません。こ	のパラメータを編集し、カスタム ツールチップ	を記述してください。
ツールチップを編集(0)		
パラメータの作成方法について		

パラメータグループ[鉄筋セット]に作成した「芯鉄筋径」というパラメータには、値の欄に「D29」を入力する

AN MARY AN AN AN AN						-
検索バラメータ						q
パラメータ	値	_		式		^
鉄筋セット						
X方向1段太筋本数 (既定値)	6	=				1
X方向1段細筋本数 (既定値)	0	=				
X方向1段細筋本数(実際)(既定値)	0	= if(X方f		7		
Y方向1段太筋本数(既定值)	6	=				
Y方向1段細筋本数 (既定値)	0	=	「芯鉄筋径 の値に			
(方向1段細筋本数(実際)(既定値)	0	= if(Y方f				
柱脚 主筋太径 (既定値)	D29	=				
柱脚 主筋細径 (既定値)	D19	=				
柱脚 帯筋X方向本数 (既定値)	6	=				
柱脚 帯筋Y方向本数 (既定値)	8	=				
芯鉄筋径 (既定値)	D29	-				
芯鉄筋本数 (既定値)	4	=				
グラフィックス						
X方向寄せ筋 (既定値)		=				
Y方向寄せ筋 (既定値) ≮		=				>
1 13 13 tE JE 3	1 41			ルックアッ	プ テーブルを管	53 <b>₽</b> (G

10.) [s柱リスト断面図.rfa]ファミリ編集画面にある "芯鉄筋" を選択し、プロパティにある[芯鉄筋 径]の[ファミリパラメータの関連付け]を選択する

BooT.one

ファミリパラメータの関連付けダイアログで、「芯鉄筋径」を選択し、OKをクリックする



#### 11.) [s柱リスト断面図.rfa]を[s柱リスト.rfa]にロードする

12.) [s柱リスト.rfa] ファミリ編集画面にある "s柱リスト断面図" を選択し、プロパティにある[芯鉄筋 径]の[ファミリパラメータの関連付け]を選択する

BooT.one

ファミリパラメータの関連付けダイアログで、「芯鉄筋径」を選択し、OKをクリックする



#### 13.) [s柱リスト.rfa]をプロジェクトにロードする